◎施策の基本情報

政策No	0401	政策名	地域主体のまちづくり	施策主管課	地域づくり課	課長名	鈴木	淳子
政策の目指す姿 個性あふれる地域づくりが活発に行われています								
施策No	02	施策名 コミュニティ会議の基盤強化 関係課名 各支所地域振興課						
施策の目指す姿 コミュニティ会議を中心に、自主的な地域づくり活動を行っています								

現状と課題

【現状】

- ・コミュニティ会議による地域づくりは、それぞれの地区に応じた地域活性化や地域課題解決のための自主的な地域づくりが進められている一方で、地域づくりを担う人たちの負担が大きくなっています。 ・地域課題の洗い出しや事業決定において、各種団体等との連携や住民参画が十分ではないという声もあります。 ・地域づくりに若い世代や女性の参画が少ないままです。

- いだと、 ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動をより効果的・効率的に進めていくためには、地域の中で類似した事業を整理・統合していく必要があります。 ・コミュニティ会議の活動に地域の各種団体等、地域の多くの分野に携わる住民の参画をさらに進めていく必要があります。 ・若い世代や女性の創意工夫を地域づくりに生かす仕組みが必要です。

◎前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性

- ・地域住民がコミュニティ会議の活動に関心を持つことができるよう地域住民への情報提供に努めるとともに、若い世代や女性による地域づくり活動への参画と協働を促進するため、中間支援組織等によるサポート事業を引き続き実施する。 ・地域づくり活動の効果的な実施のため、その手法の習得等のコミュニティ会議への支援や情報交流を行い、地域課題を解決する能力の向上
- ・地域づくりの担い手の確保や地域づくり活動への負担感の軽減のため、コミュニティ会議と市との協議や中間支援組織等のサポートにより 運営の合理化を図り、効果的な地域運営を支援する。

反映状況

- ・コミュニティ会議の活動について、広報はなまき、各コミュニティ会議広報誌にて情報提供を行った。市と中間支援組織の支援(サポート 事業)によりコミュニティ会議が地域住民等を対象としたワークショップを開催し、地域づくり活動を検討するとともに活動を担う人材の確保・育成に取り組んだ。(湯口・好地・大瀬川) ・地域づくり活動の効果的な実施のため、コミュニティ会議への支援を行うとともに情報交流会を開催し、地域課題を解決する能力の向上を
- 図った。 ロース。 ・「コミュニティ会議と市との協議の場」を開催し、若者や女性の事業への参加者、企画運営の協力者が少ないことや、役員の不足等のコミュニティ会議が抱える課題について協議し、その対策や担い手づくりについて検討した。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

- 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

 (1) 自主的な地域づくり活動の活性化
 ○地域づくり交付金の交付
 ・27コミュニティ会議に地域づくり交付金を交付し、地域課題への取り組みを支援
 ○コミュニティ会議に地域づくり交付金を交付し、地域課題への取り組みを支援
 ○コミュニティ会議と各種団体等との関係及び役割の実態把握による負担軽減策の検討と実施
 ・有識者の意見を聴き、内部検討の上、「コミュニティ会議と市との協議の場」で情報提供
 ○若い世代や女性を含めた参画機会の創出と実践
 ・地域づくりサポート事業の実施
 ・コミュニティ会議と市との協議の場の開催
 ○中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポート
 ・中間支援組織等と連携し、地域づくりサポート事業を実施
 ○コミュニティ会議との協議及び関係者等との懇談会等の開催
 ・コミュニティ会議と市との協議の場の開催
 ・コミュニティ会議と市との協議の場の開催
 ・地域づくりに関するノウハウ・スキル習得のための研修会等の開催
 ・コミュニティ会議情報交流会の開催
 ・地域づくりサポート事業の実施
 ○地域づくりやコミュニティ会議の活動についての情報発信
 ・コミュニティ会議広報誌の配布
 ・広報はなまき及び市ホームページによるコミュニティ会議の活動紹介

2	成果指標
Б	

	成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
地域の総認の総部では、関連の総部では、関連の総部では、関連を関連を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を使用を	コミュニティ会議が自ら地域内の課題を把握し、自ら取り組んで解決することにより27の個性あふれる地域でとして設定されることから、成果指標でして設定した。(コミュニティ会議の役割は、住民と協働して地域課題の解決を図り、住民と協し、は多ことであることから、地域が自ら課題に取り組んで解決した状況を示す指標)	コミュニティ会議に聞き取りをし、地域(コミュニティ会議を構成する自治会や専門部会)からの課題件数(事業実施した件数)を把握し集計する。	%	目標値	75. 00	85. 00	85. 00	85. 00	85. 00		
			70	実績値	82. 00	81. 00	80. 00	83. 00			
					目標値						
					実績値						
					目標値						
				実績値							

3 成果指標の達成状況

- // 4-1-4	H 101 - 7 CE 194 U 40 U
達成度	達成状況に関する背景・要因
В	■成果指標「地域の総課題件数のうち、地域で課題解決した件数の割合」・・・【達成度 b】コロナ禍で中止となった生涯学習活動等ソフト事業の代替として、地域のハード事業を実施した地域や、公共施設利用制限の緩和により地域活動を再開した地域があったことから、課題解決した割合が、令和3年度の80%から令和4年度は83%に増加した。

4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、	②投入コストの割に成果が低い事業、	③施策への貢献度の低い事業はないか

・なし

施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか

(地域づくり活動推進事業)中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポートが効果的であることから、継続して実施する。 (地域づくり活動推進事業)地域自治に関する調査及び検討の結果を踏まえ、コミュニティ会議の組織や役、運営の合理化による負担軽減、 地域づくり活動に意欲のある市民の創意を実現するための支援、コミュニティ会議同士の連携や他団体、区長との連携の充実に向け、コミュニティ会議との協議の場やサポート事業を継続して実施する。

新たに取り組むべき事業はないか

・なし

5 施策の総合的な評価

- ・持続可能な地域自治を実現するために地域住民が関心を持つことや、若い世代や女性による地域づくり活動への参画と協働を促進すること が必要である。
- か必安である。 ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるために、コミューティ云曜ンルでの地でできます。 が必要である。 ・地域づくりの担い手の不足や、地域づくり活動への負担感が増えているため、コミュニティ会議の組織や役、運営の合理化による効果的な 地域運営の実現が必要である。

今後の方向性

- ・地域住民がコミュニティ会議の活動に関心を持つことができるよう地域住民への情報発信に努めるとともに、若い世代や女性が地域づくり活動へ参画できる環境を整えるため、中間支援組織等によるサポート事業を引き続き実施する。 ・地域づくり活動の効果的な実施のため、その手法の習得等のコミュニティ会議への支援や情報交流を行うとともに、講演会やワークショップを開催し、地域課題を解決する能力の向上を図る。 ・地域づくりの担い手の確保や地域づくり活動への負担感の軽減のため、コミュニティ会議との協議の場において対策を協議するとともに、中間支援組織等によるサポート事業を利用いただきながら運営の合理化を促し、効果的な地域運営を支援する。

施策を構成する事務事業一覧

	事務事業名 担当課			施策への貢献		
No	市华中央(江至中沙丰)		対象	意図	Д Н	
	事業内容(活動実績)			吉度	成果	
	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	直結		
010	コミュニティ会議活動支援地域づくり交付金交付 (交付件数: 27件交付額: 199, 896, 082円)				В	
	(文刊什致·2/什文刊額·199, 890, 082円)	I				
011	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	直結		
	中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポート (中間支援組織:1団体コミュニティ会議:3団体)				В	
	(中間文援組織・1団体コミュニアイ会議・3団体 <i>)</i> 					
012	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	間接・ 補完		
	コミュニティ会議との協議の場、コミュニティ会議連絡会の開催 (協議の場開催回数:1回連絡会開催回数:16回)			補完	В	
	(協議の場所惟四致・1四連給云所惟四致・10回)	I	3			
	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	間接・ 補完		
013	コミュニティ会議広報誌の配布と市ホームページへの記載、広報はなまきや市HPでの活動紹介 (広報誌配布、掲載:毎月活動紹介:1回)			補完	В	
				3		